


INTERACT ROTARY SCHOLARSHIPS ROTARY VOLUNTEERS  
ROTARY YOUTH EXCHANGE RYLA SERVICE EXCHANGE  
ROTARY RYLA GSE GRANTS FOR UNIVERSITY TEACHERS  
SCHOLARSHIPS  
AMBASSADORIAL SCHOLARSHIPS  
GSE ROTARY YOUTH EXCHANGE VTT NEW GENERATIONS SERVICE EXCHANGE  
RYLA ROTARACT ROTARY VOLUNTEERS

Rotary 

# #ROTARYALUMNI

[www.myrotary.org](http://www.myrotary.org)



2018-19 年度地区学友委員長のガイド

## 目次

<a href="#">委員長の役割</a>	1
<a href="#">学友とは？</a>	2
<a href="#">学友を見つける</a>	2
<a href="#">学友の参加を促す</a>	3
<a href="#">ソーシャルメディアを使う</a>	3
<a href="#">ロータリアンと協力する</a>	4
<a href="#">学友会をサポートする</a>	4
<a href="#">学友賞を推進する</a>	5
<a href="#">学友データを管理する</a>	5
<a href="#">リコネクトウィークと学友行事</a>	5
<a href="#">学友担当スタッフ</a>	6

## 委員長の役割

本ガイドでは、委員長の役割を説明し、委員長として効果的に活動するためのヒントを紹介しています。さらに詳しい情報は、[学友委員長のツールキット](#)をご参照ください。

学友は、ロータリーファミリーの一員です。学友とクラブを結び付け、地区内で学友との末永い関係を築くための支援を行うのが学友委員長の責務となります。学友と力を合わせて奉仕プロジェクトやファンドレイザー（募金活動）を行うことをロータリアンに促しましょう。こうした協力活動は、地域社会におけるリーダーの育成や、学友のロータリー入会や寄付につながります。

委員長は、主に次の役割を担います。

1. 地区内の学友についての認識、また、学友がロータリーファミリーの重要な一員であるという認識を、クラブ・地区リーダーのあいだで高める。
2. ロータリーが行っている活動の影響や学友行事について、地区内の学友に伝える。

また、クラブが以下を実施できるよう支援します。

- ロータリーの活動に学友を参加させ、入会へと導くための行動計画を立てる。
- 新しいロータリークラブまたは衛星クラブを設立することを学友に奨励する。
- ほかのロータリープログラムへの参加を学友に促す（例：青少年交換学生にローターアクトクラブへの入会を勧める）
- クラブや地区の活動（奉仕活動、例会、地区大会など）への参加を学友に勧める。

## 学友とは？

以下のプログラムへの参加経験者が「ロータリー学友」と呼ばれています。

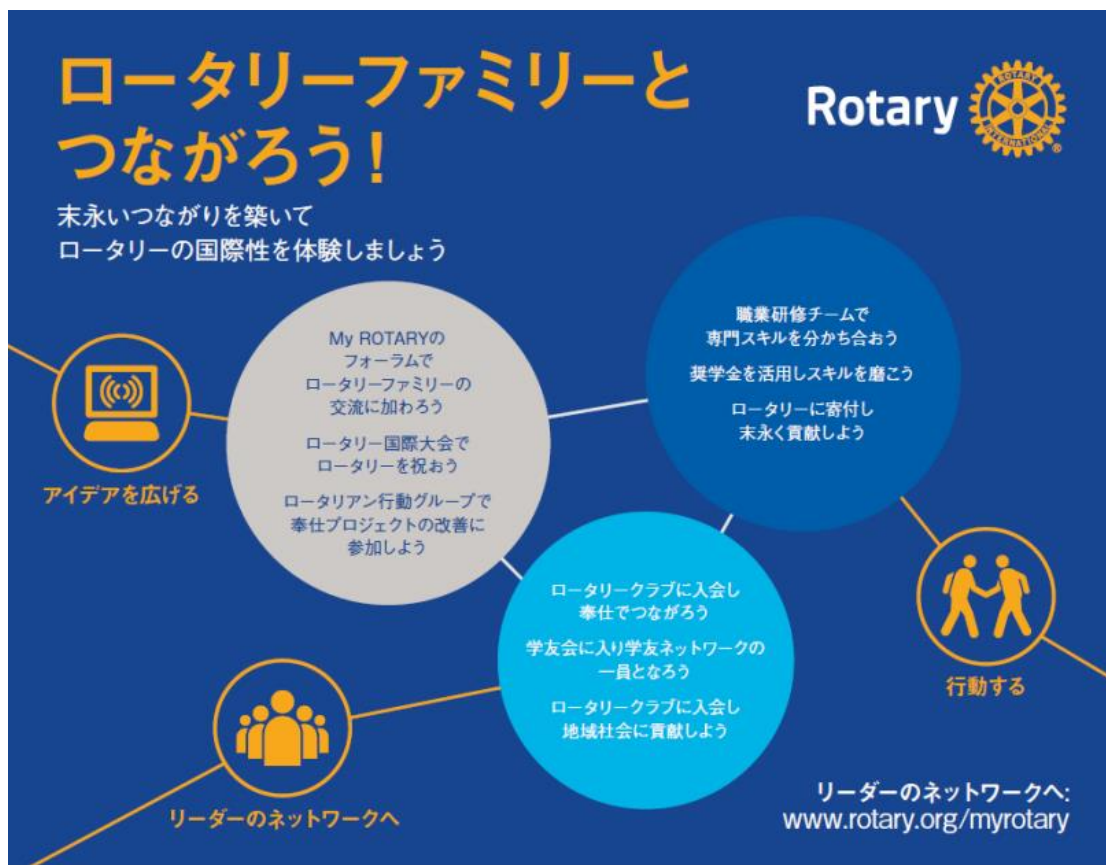
- [インターアクト](#)
- [ローターアクト](#)
- [ロータリー青少年交換](#)
- [新世代交換](#)
- [ロータリー青少年指導者養成プログラム \(RYLA\)](#)
- [ロータリー平和フェローシップ](#)
- [ロータリーの奨学金](#)
- 国際親善奨学金
- 大学教員のための補助金
- 研究グループ交換 (GSE) (メンバーまたはリーダー)
- 職業研修チーム (メンバーまたはリーダー)
- 米山奨学金
- 地域的に実施されているその他のプログラム

## 学友を見つける

委員長として効果的に活動するには、地区内にいる学友を把握する必要があります。その際に活用できるのが、My ROTARY からダウンロードできる「[プログラム参加者と学友のレポート](#)」です。「運営する」のメニューから「クラブと地区の運営」を選び、「各種レポート」から学友の項目をご覧ください。学友委員長のほか、ガバナー、クラブ会長、その他大半の委員会委員長がこのレポートをダウンロードできます。

このレポートから、ロータリープログラム参加者とその連絡先、また、ロータリー会員であるかどうかの情報を確認できます。Eメールその他の方法を使用して学友が参加できる地区内行事についてお知らせしましょう。また、学友の情報をクラブに紹介することで、クラブは例会や行事に学友を招待できるようになります。

また、レポートを用いて学友とのネットワークを広げることで、ロータリープログラムでの経験を紹介できる学友や、[ロータリー学友世界奉仕賞](#)の候補者が見つかる場合もあるでしょう。



## 学友の参加を促す

地区学友委員長は、学友にふさわしい役割や機会を学友に紹介できる立場にあります。学友にとってロータリーは、「アイデアを広げる」、「行動する」、そして「リーダーのネットワークへ」参加できる場所です。

このような機会を学友に紹介する際は、上記のグラフィックを用いることができます。

## ソーシャルメディアを使う

ソーシャルメディアでは、ロータリーがもたらしている影響について知り、ロータリーや会員同士のつながりを深めることができます。

ロータリー学友に関する[リンクトイン](#)では、世界中の学友とのつながりを築き、ロータリーの最新情報を学び、自身の体験談を紹介できます。また、「学友リーダー会報」と「[リコネクト](#)」のニュースレターでは、学友関連のニュースや、ソーシャルメディアで簡単にシェアできるブログ記事を紹介しています。

学友と連絡を取る方法はほかにもありますが、ソーシャルメディアは、学友の素晴らしい活躍を紹介し、学友とロータリーのつながりを保つ効果的なツールです。

## ロータリアンと協力する

学友の参加を促すために、地区内のロータリアンと協力することもできます。また、ロータリアンが学友と協力できるよう、委員長が支援できることも多くあるため、地区内ロータリアンとの協力関係を築くことが大切です。地区内の各リーダーが担う役割を理解し、学友への支援と参加奨励に協力してくれるその他の人には誰がいるかを把握しておきましょう。

近隣地区の学友委員長と協力して、プロジェクトや行事を実施できる場合があります。また、学友が地区外へと引っ越す場合に、移転先となる地区に学友を紹介できます。

学友の参加を促すために、以下の地区リーダーと協力しましょう。

- ガバナー：ガバナーは、地区レベルで活動するための権限を与えることができ、ガバナーから支援を得られれば、地区内のほかのロータリアンからも支援が得やすくなります。また、ガバナーから学友の表彰を行ってもらえる機会も増えてみましょう。
- ガバナーエレクト：次年度に学友委員長の役割を継続しない場合は、次期委員長が任命されることをガバナーエレクトと確認し、その後も学友参加を促すために協力する計画を立てることができるでしょう。
- 補助金小委員会委員長：学友は、人びとの関心を引くような補助金プロジェクトのアイデアをもっている場合があります。そのような場合、小委員長と協力できます。
- 国際奉仕委員長：学友の中には、補助金プロジェクトの立案に役立つさまざまな専門知識をもつ人がいます。国際奉仕委員長に、学友の優れた価値（個人または全体として）を説明しましょう。また、特定の専門知識やスキルがある学友と連絡を取り、国際奉仕委員長に紹介することもできます。
- 会員増強委員長：学友を対象とした調査では、67%の回答者が、将来にロータリー入会に関心があると回答しました。入会への関心がある学友と連絡を取れるよう、地区会員増強委員長を援助しましょう。
- 地区ローターアクト代表または委員長、ロータリー平和フェローシップ小委員会委員長、奨学金小委員会委員長、青少年交換委員長、RYLA 委員長：地区内の各種プログラム委員長が、学友をプログラムに参加させることが重要です。各プログラムの参加者を記録し、学友の関心に応じて、その後の参加者への助言者となってもらえることができます。

## 学友会をサポートする

地区に十分な数の学友がいて、関心もある場合は、学友が主体となって行事や活動の計画を立ててもらえることもできます。また、学友会の結成を支援できます。現在 80 を超える学友会があり、各地域の学友が専門知識とスキルを生かして、地元や海外での奉仕活動をサポート、あるいは独自の活動を実施しています。学友会は学友自らにより運営されますが、学友委員長は、情報を学友会に提供したり、他のプログラムへの参加を奨

励したりできます。新たに学友会が設立される場合は、熱意のある学友リーダーの特定と設立手続きをサポートしましょう。また、委員長は、設立後もアドバイザー（諮問役）となり、学友に対する認識を地区内で高め、ロータリー活動でのロータリアンとの協力を促します。

## 学友賞を推進する

どの地区にも、人道的分野やロータリーの奉仕で秀でた活躍をしている学友がいるはずです。ロータリーの学友関連の賞に、そのような学友を推薦しましょう。[ロータリー学友世界奉仕賞](#)は、人類に関する職業や活動、貢献を通してロータリーのプログラムの影響力を示した卓越した学友を表彰する賞です。また、[ロータリー最優秀学友会賞](#)は、学友がロータリーで果たす重要な役割について認識を高め、ロータリーのプログラムがもたらす長期的影響を実証した学友会を表彰する賞です。

地区内でこれらの賞を推進し、候補者の推薦方法をロータリアンにご紹介ください。また、候補者としてふさわしい学友をご存知の方は、自ら推薦することをご検討ください。

## 学友データを管理する

My ROTARY のアカウントを作ってプロフィールを入力し、定期的に情報を更新することを学友に奨励してください。学友のデータを管理するには、この方法が最適です。My ROTARY のプロフィールに情報を入力することで、学友はそれらのデータを使用する許可をロータリーに与えたものとみなされます。また、My ROTARY のフォーラムも、学友にとって役立つツールとなるでしょう。

学友が My ROTARY のプロフィールに入力した情報は、「[プログラム参加者と学友のレポート](#)」に反映されます。このレポートには、地区から派遣された学友、地区内で受け入れた学友、あるいは地区内に居住している学友の情報が含まれます。これらの情報を使用する際は、[個人情報保護に関する方針](#)、[青少年保護方針](#)、また地元の法律を順守してください。

## 学友参加推進週間（Reconnect Week）と学友行事

学友がロータリーで自分の居場所があると感じられるよう、クラブや地区のプロジェクトや例会・会合に学友を招待しましょう。このような配慮が、ロータリー入会や、その他の方法でのロータリー参加につながります。

毎年 10 月上旬にあたる「ロータリー学友参加推進週間（Reconnect Week）」は、ロータリークラブの活動や行事における学友の参加を促すことを目的としています。クラブの奉仕プロジェクトや、地区内の学友同士がネットワークを築くためのイベント、またはロータリアンが個人的に学友を食事に誘うという方法もあります。プログラムに参加

して、その後もロータリアンとのつながりを維持したいと感じている学友は大勢います。このため、地元の学友が参加できる行事やイベントを開催することをクラブに奨励してください。

前述のツールキットには、学友参加推進週間をソーシャルメディアで紹介する際に利用できる画像が含まれています。ロータリーで発行している[イベント計画ガイド](#)<sup>[MK1]</sup>は、学友を対象としたクラブ行事を開くのに役立つ情報を紹介しています。

## 学友担当スタッフ

### マイク・フリーム (Mike Pfriem)

#### ロータリー学友担当部シニアスーパーバイザー



学友の観点から、ロータリアンと元プログラム参加者の参加を奨励  
元ロータリー平和フェローにとっての主な連絡担当者

### ビル・リンツ (Bill Rintz)

#### 学友担当スペシャリスト

学友会とグローバル補助金奨学金を含む奨学金元受領者との連絡を担当



### ローガン・ジョンソン (Logan Johnson)

#### 学友コミュニケーション担当スペシャリスト



ニュースレター「リコネクト」を含む学友関連のコミュニケーションを担当  
学友参加推進週間の活動計画、および若いリーダーのためのプログラムに関する学友への連絡を担当